

築地市場

許しません 移転ごり押しの暴走

「汚染対策はごまかし」の指摘に
知事は答弁に立てず

石原知事は、都議会の意向を無視し、築地市場の豊洲移転準備を強行しています。豊洲予定地では地中深くまでの汚染調査をしていない地域が2/3を占めており、汚染が広範囲に隠されている危険が強く、今後の工事などで地中深くの土壌が掘削されるなら、汚染が拡散する危険が濃厚です。

汚染処理実験も、高濃度汚染の処理はこなわれておらず、ごまかしに満ちたものです。

こうした事実をつきつけた、あぜ上議員の再質問に知事は答弁に立てず、かわりにできた市場長も「最高権威の学者の英知をおかりして」などと一部の学者のお墨付きをふりかざすだけでした。



新宿駅東口で全員で都政報告をする日本共産党都議団（2010年10月15日）

現地再整備の実現に全力

石原知事は、築地市場の施設老朽化を移転の理由にあげています。この12年、十分な改修や耐震化をおこなってこなかったのは石原都政です。現市場の改修、耐震化を急ぐべきです。現在地再整備は十数年かかると思いますが、10年ほど前にも、都議

過大な施設を見直し、建設費や仮移転費などの都負担による整備、同時並行的な準備などによって、工期を短縮し、業者が合意できる案を必ずつくるべきです。共産党都議団は、第1回定例会でも、都議



選で豊洲移転反対、現在地再整備を公約したすべての議員が一致して、石原都政の暴走にストップをかけ、現在地再整備を前にすすめるため全力をあげます。

マンガ規制 条例改悪

取締り偏重では子ども守れぬ

共産党都議団―青少年の人格形成の支援こそと主張

東京都青少年健全育成条例の改定案が、第4回定例会で民主・自民・公明の各党の賛成、日本共産党と生活者ネットの反対で、可決されました。6月の議会で否決された改定案と「実質的に同じ」（知事）案を、都が再提出したものです。

これまで同条例によって、過激な性描写を含む図書などは、出

措置がとられてきました。

今回の改定は、前回改定案以上に漫画やア

ニメーションに対する規制の範囲をひろげ、性表現・描写が、性犯罪や近親者間の性行為に

ら「不健全図書」とするものです。改定案に対して、漫画などの作家団体や出

が萎縮してしまう」と反対の声をあげ、漫画を「心の友」として育ってきた若い世代も、一

対する青少年の「抵抗感を弱めてしまう程度まで」（都の答弁）達している、と、都が判定した

版関係者、日本弁護士連合会などが「行政が勝手に判断する余地が大きすぎ、表現の自由

近い請願・陳情を出すなど、世論と運動が巻き起こりました。日本共産党都議団は、

改定案の問題点を徹底的に明らかにする論戦を展開しました。改定は可決されましたが、ひきつづき漫画文化の豊かな発展を願ひ、「表現・出版の自由」を守るために、都の青少年施策を、取締り偏重から、情報判断力など青少年の人格形成を支援する原点に立ち帰らせるため奮闘します。



「あしたのジョー」のちばてつや氏（こちら向き右から3人目）、「釣りバカ日誌」原作者のやまさき十三氏（同 4人目）、「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の秋本治氏（同 2人目）ら、多数の漫画家が反対の声をあげた（2010年11月29日、都庁）